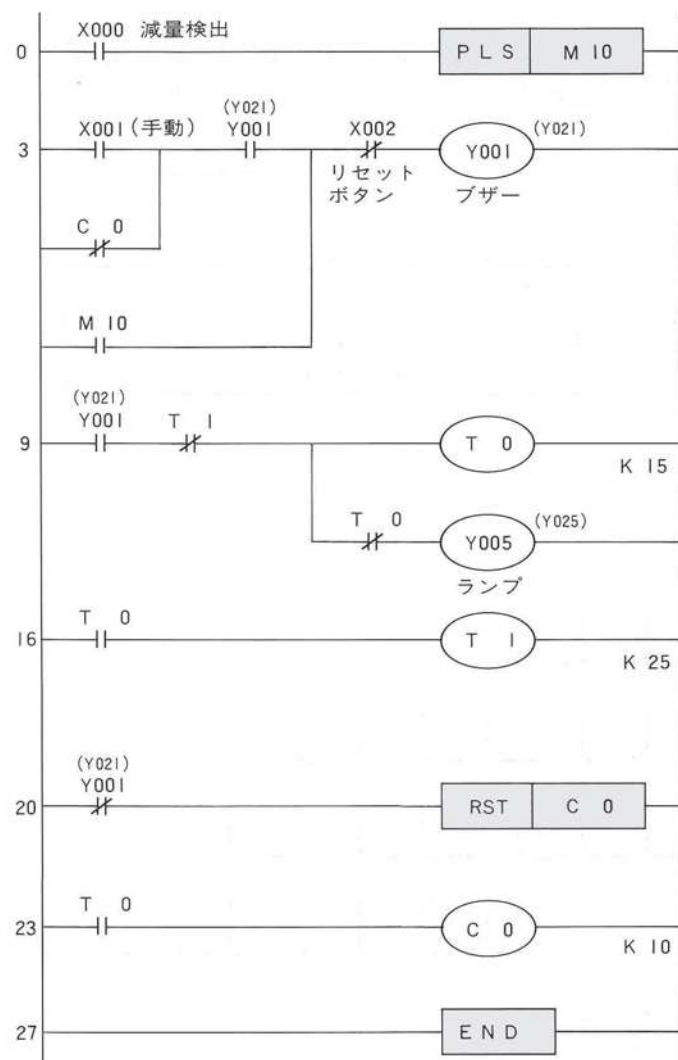


# 1 シーケンス回路の設計

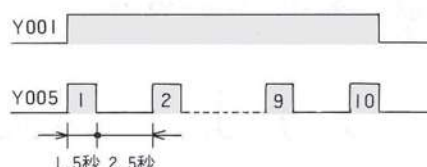


X 000が導通するとM 10がパルス出力を発生します。

M 10が一瞬導通するとY 001が自己保持動作します。

これは C 0のカウントアップ、またはリセットボタンにより解除されます。(自動の時)

Y 005は次のとおり ON/OFF 動作します。



タイマT 0が10回動作するとC 0がカウントアップし、出力Y 001の自己保持を解除します。

ただし、手動(X 001=導通)の時はリセットボタンを押すまでY 001は動作しています。

# 2 コーディング

命令の扱いに慣れれば、コーディングを行わなくともシーケンス回路から直接プログラムすることができます。

ステップ	命 令
0	LD X 000
1	PLS M 10
3	LD X 001
4	ORI C 0
5	AND Y 001 (21)
6	OR M 10
7	ANI X 002
8	OUT Y 001 (21)

ステップ	命 令
9	LD Y 001 (21)
10	ANI T 1
11	OUT T 0
	SP K 15
14	ANI T 0
15	OUT Y 005 (25)
16	LD T 0
17	OUT T 1

ステップ	命 令
	SP K 25
20	LDI Y 001 (21)
21	RST C 0
23	LD T 0
24	OUT C 0
	SP K 10
27	END